

郡山支部では剣道人口の減少改善策として、下記の取り組みをしています。

①各スポーツ少年団が、団員の増加に向け、指導者・団員の友人、父兄があらゆる機会を捉えて勧誘にあたる。

②中学校の先生方が、中学校から始める生徒を勧誘し、剣道人口の増加を目指し、支部の指導者・スポーツ少年団の指導者が一体となって取り組んでいる。

(アスリートだけでなく、底辺の拡大をこそ、アスリートが生まれる)

③課題は高校生以上ですが、勝敗だけでなく、剣道の良さ・素晴らしさを知って、続ける者が増えるようにしていきたいと思っています。

④郡山支部は郡山市体育協会とタイアップし、トップアスリート事業を行っていますが、今まではオリンピック出場選手を招いて行っていました。

日本の伝統文化である剣道に、福島県在住のトップアスリートの先生方がいます。オリンピック競技だけでなく、剣道も是非実施して欲しいと要望し、開催が決まりました。

令和3年度は武藤士津夫先生、令和4年度は長谷川弘一先生に講師をお願いし、郡山市内に剣道を発信しました。

郡山支部長 山岸正和